

働き方を見直すいきいき職場を応援!

ライフ・ワーク・バランスフェスタ東京2017

♥♥ Life Work Balance Festa Tokyo 2017



進める、広げる、働き方の見直し

結果報告書

平成29年3月

●目次

- P. 1 開催概要
- P. 2 参加団体・企業一覧／会場案内図
- P. 3 来場者アンケート集計結果
- P. 9 東京ライフ・ワーク・バランス認定企業：認定状授与式、認定企業紹介
- P.10 東京ライフ・ワーク・バランス認定企業：認定企業ブース等
- P.11 メインステージ
- P.12 ミニセミナー
- P.13 その他（特別企画、託児サービス、資料コーナー、パネル展示、ブース内プレゼンテーション）
- P.14 広報活動

●開催概要

- 催 事 名 称 働き方を見直すいきいき職場を応援！
 ライフ・ワーク・バランスフェスタ東京2017

- 開 催 日 時 平成29年2月8日（水） 10：00－17：00（開場9：45）

- 会 場 東京国際フォーラム 展示ホールE（2）
 東京都千代田区丸の内三丁目5番1号

- 主 催 東京都

- 共 催 子育て応援とうきょう会議

- 後 援 東京労働局、東京商工会議所、（一社）東京経営者協会、東京都中小企業団体中央会、東京都商工会連合会、（一社）東京工業団体連合会、東京中小企業家同友会、日本労働組合総連合会東京都連合会、東京地方労働組合評議会、（公財）日本生産性本部、独立行政法人労働政策研究・研修機構、（公財）21世紀職業財団、（公財）東京都中小企業振興公社、（公財）東京しごと財団、内閣府男女共同参画局、厚生労働省、九都県市、東京都商工会議所連合会

- 来 場 者 数 4,283名

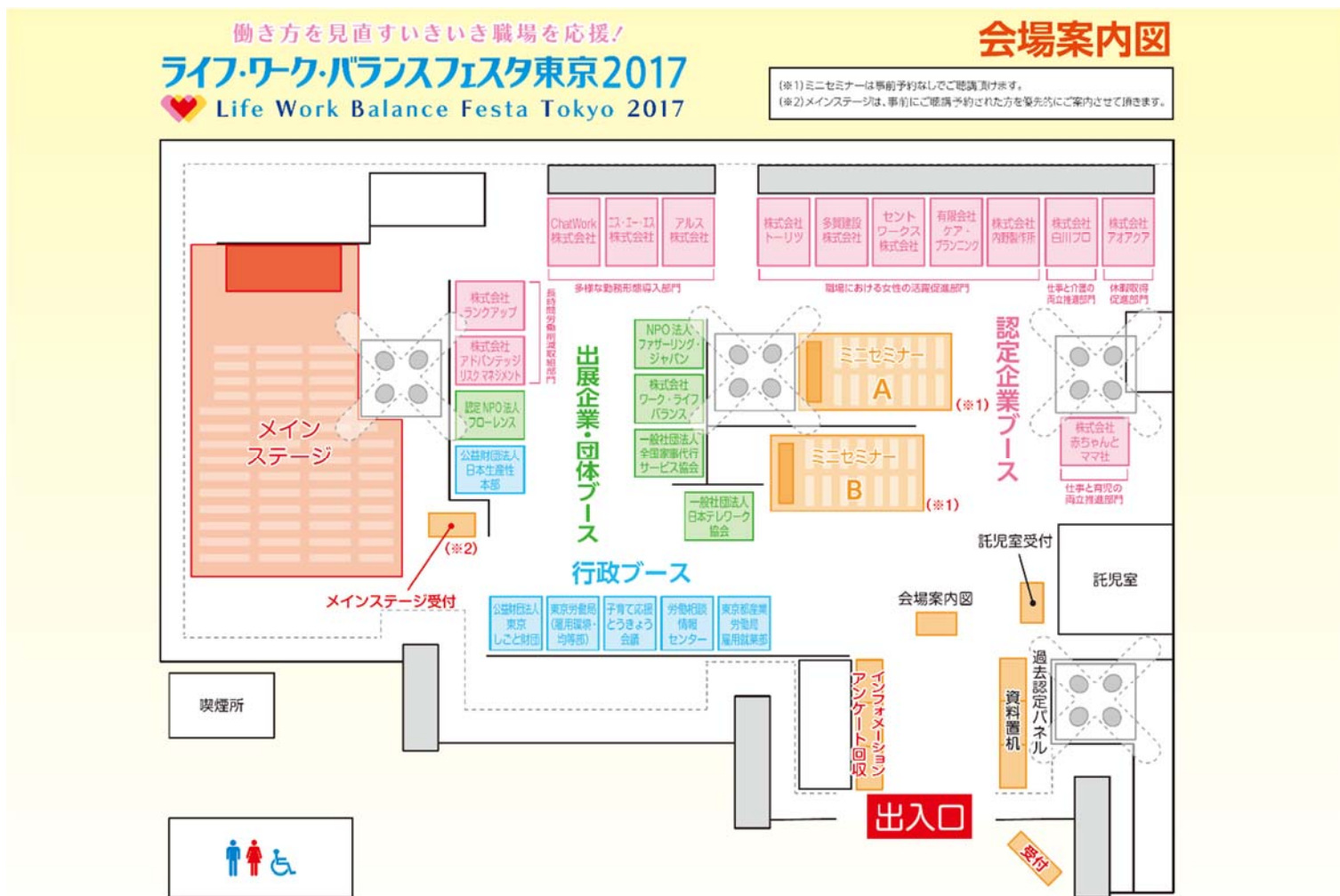
- 入 場 料 無 料

● 参加団体・企業一覧

認定企業ブース
■長時間労働削減取組部門
株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント
株式会社ランクアップ
■休暇取得促進部門
株式会社アオアクア
■仕事と育児の両立推進部門
株式会社赤ちゃん和妈妈社
■仕事と介護の両立推進部門
株式会社白川プロ
■多様な勤務形態導入部門
アルス株式会社
エス・エー・エス株式会社
ChatWork株式会社
■職場における女性の活躍促進部門
株式会社内野製作所
有限会社ケア・プランニング
セントワークス株式会社
多賀建設株式会社
株式会社トーリツ

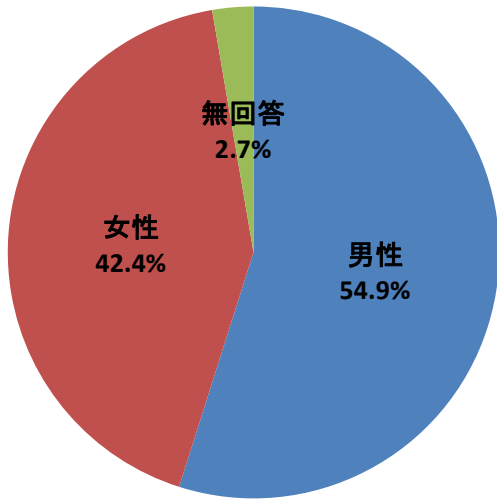
出展企業・団体ブース
NPO法人 ファザーリング・ジャパン
認定NPO法人フローレンス
株式会社ワーク・ライフバランス
一般社団法人全国家事代行サービス協会
一般社団法人日本テレワーク協会
行政ブース
公益財団法人東京しごと財団 東京しごとセンター
公益財団法人日本生産性本部(ワークライフバランス推進会議)
東京労働局(雇用環境・均等部)
子育て応援とうきょう会議
東京都労働相談情報センター
東京都産業労働局雇用就業部

● 会場案内図

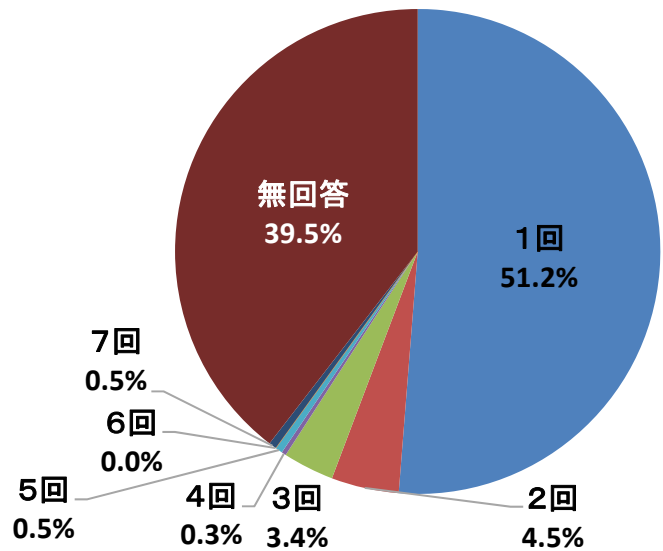


Q 1. 来場者様についてお聞かせください。

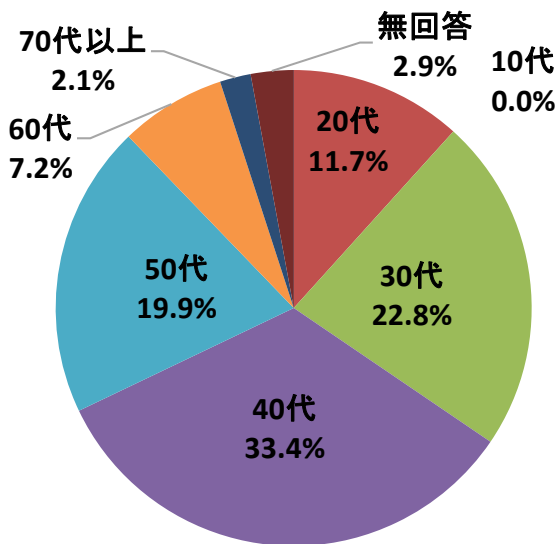
A. 性別



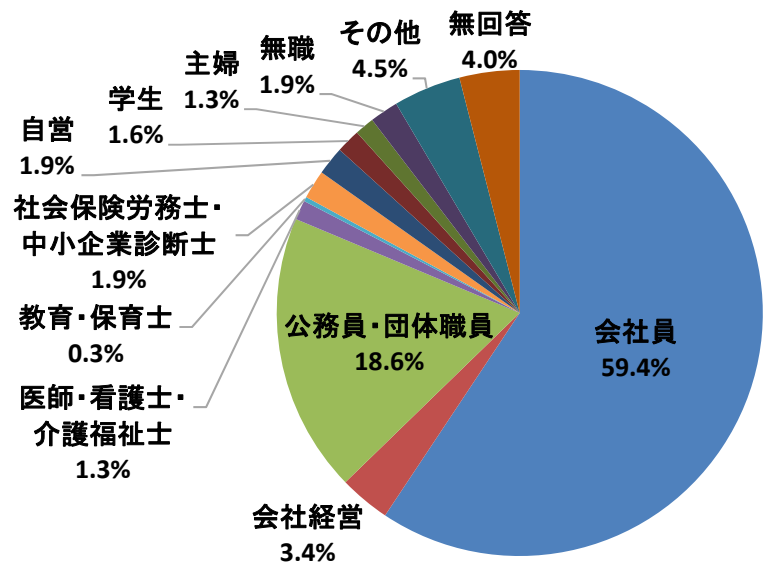
B. フェスタへの来場回数



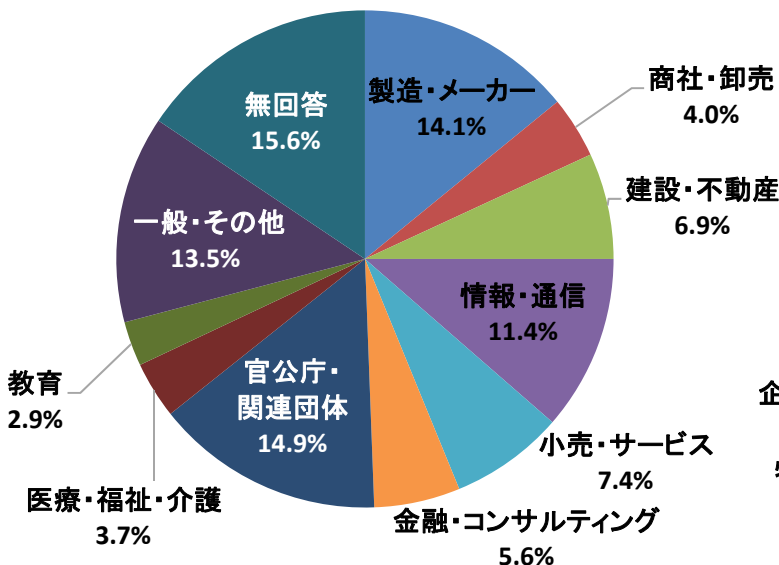
C. 年代別



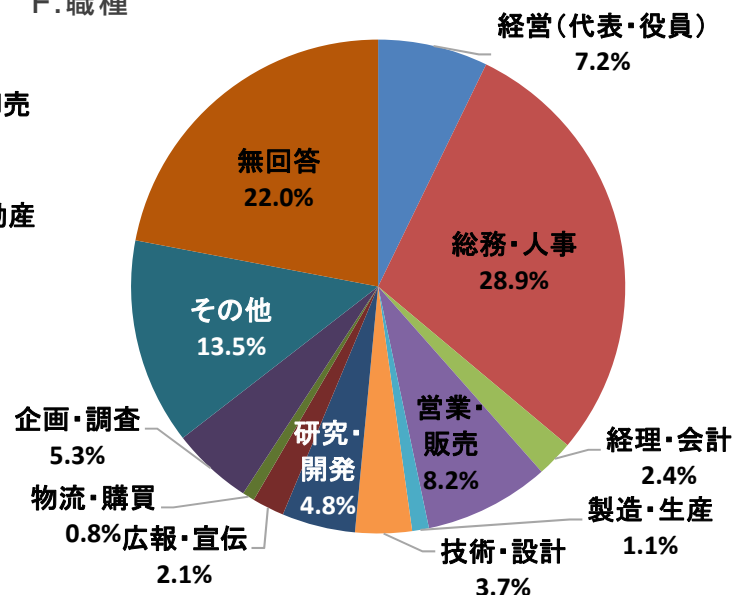
D. 職業



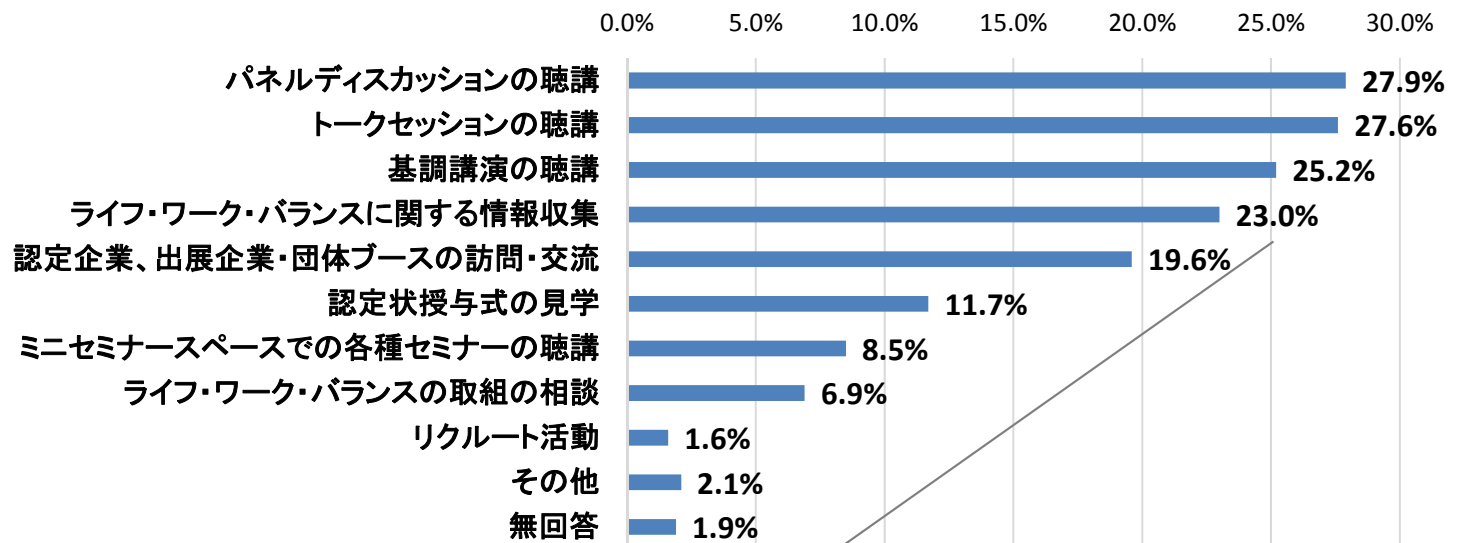
E. 業種



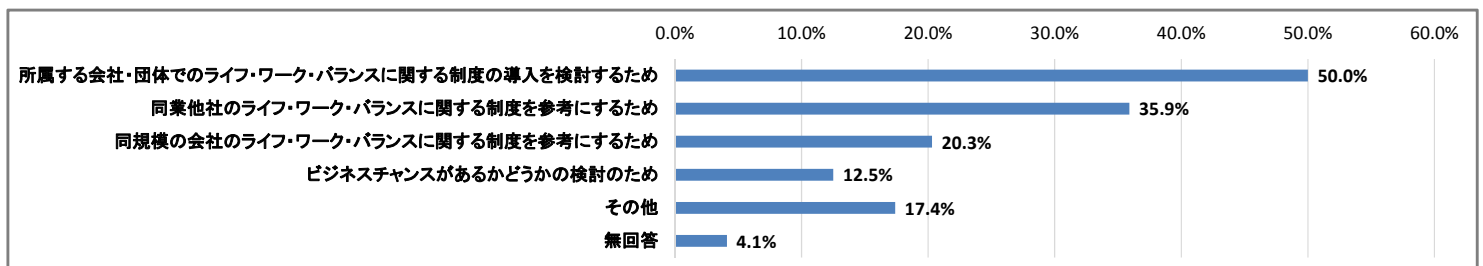
F. 職種



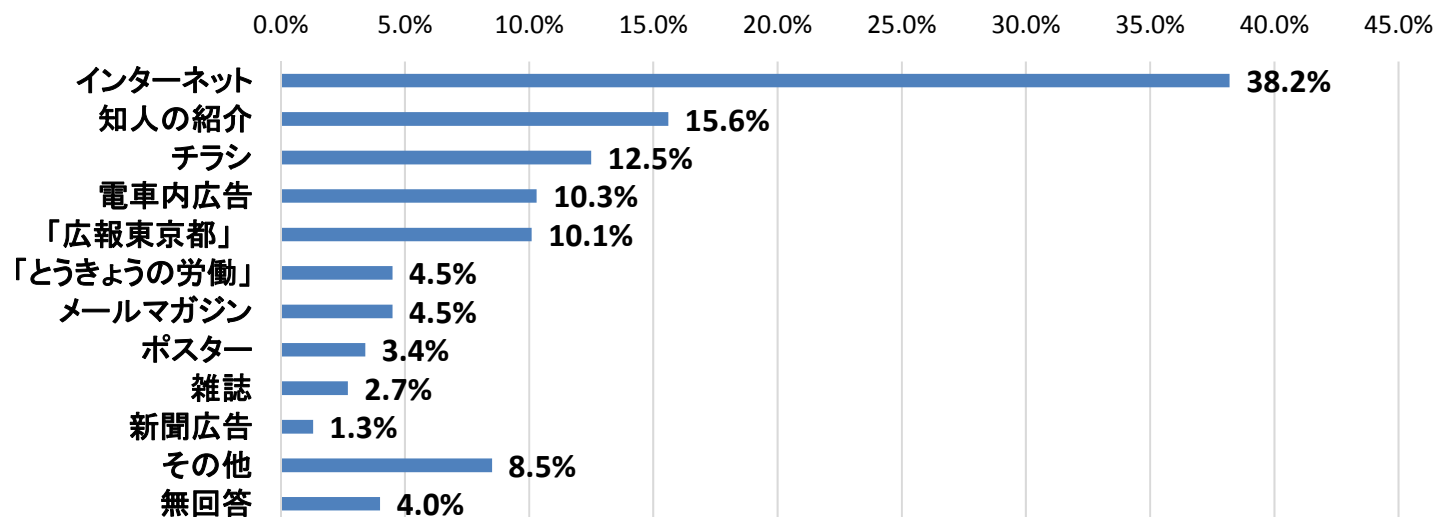
Q2.ご来場の主な目的は何ですか？（複数回答）



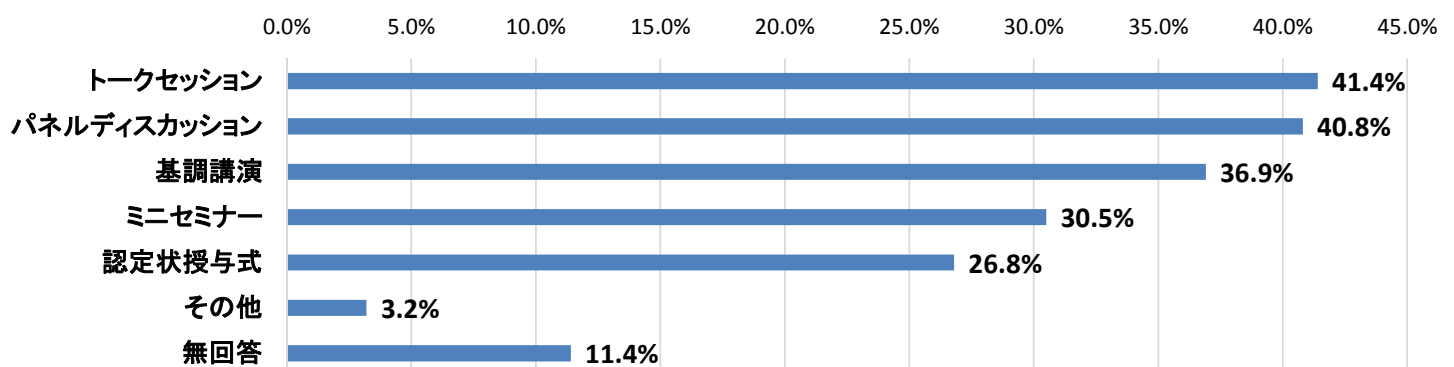
Q3.情報収集の主な目的は何ですか？（複数回答）



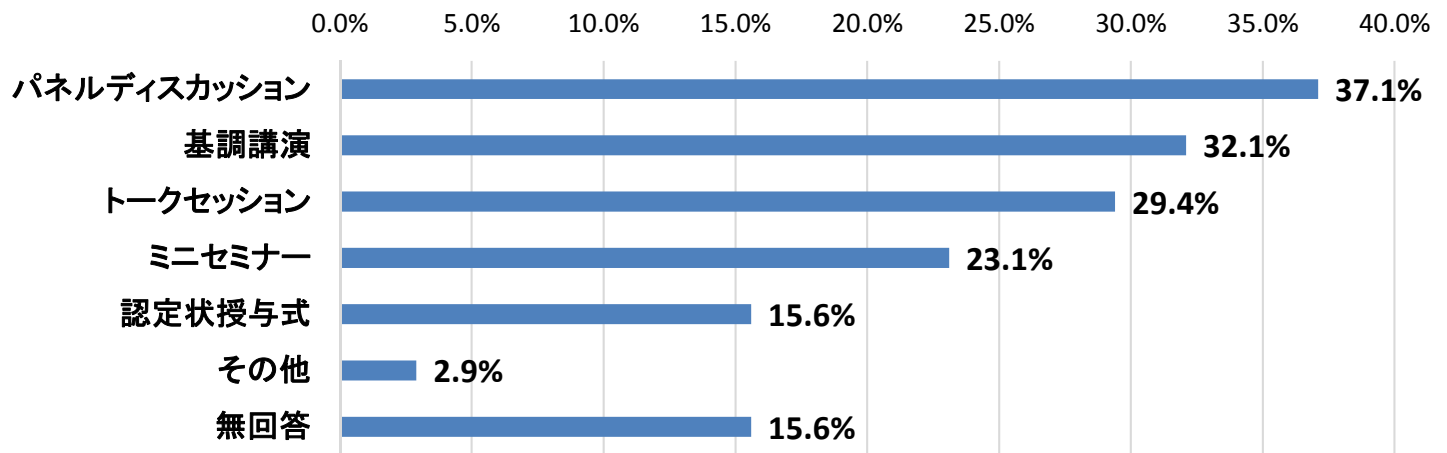
Q4.フェスタの情報を何で知りましたか？（複数回答）



Q5.フェスタではどのイベントを見学・聴講されましたか？（複数回答）



Q6.参考になったイベントは何ですか？（複数回答）



Q7.どのブースをご覧になりましたか？（複数可）

東京ライフ・ワーク・バランス認定企業	長時間労働削減取組部門	(株)アドバンテッジ リスク マネジメント	17.5%
		(株)ランクアップ	17.0%
	休暇取得促進部門	(株)アオアクア	12.2%
	仕事と育児の両立推進部門	(株)赤ちゃんとママ社	12.2%
	仕事と介護の両立推進部門	(株)白川プロ	11.7%
	多様な勤務形態導入部門	アルス(株)	11.4%
		エス・エー・エス(株)	14.1%
		ChatWork(株)	12.5%
	職場における女性の活躍促進部門	(株)内野製作所	8.5%
		(有)ケア・プランニング	8.8%
		セントワークス(株)	12.2%
		多賀建設(株)	13.3%
		(株)トーリツ	18.6%

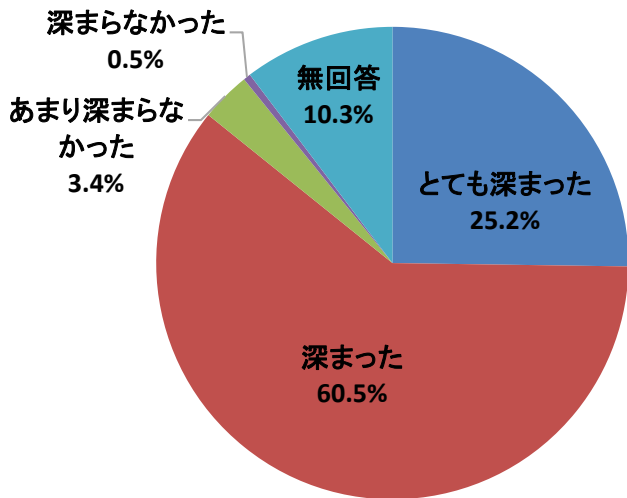
出展企業・団体	NPO法人ファザーリング・ジャパン	14.1%
	認定NPO法人フローレンス	17.5%
	(株)ワーク・ライフバランス	24.7%
	(一社)全国家事代行サービス協会	5.0%
	(一社)日本テレワーク協会	24.4%
	(公財)東京しごと財団東京しごとセンター	14.6%
	(公財)日本生産性本部	9.5%
	東京労働局(雇用環境・均等部 指導課)	22.3%
	子育て応援とうきょう会議	6.6%
	東京都労働相談情報センター	15.4%
	東京都産業労働局雇用就業部	17.8%
	ブースは見えていない	4.8%
	無回答	34.5%

Q8.参考になったブースは何ですか？（複数可）

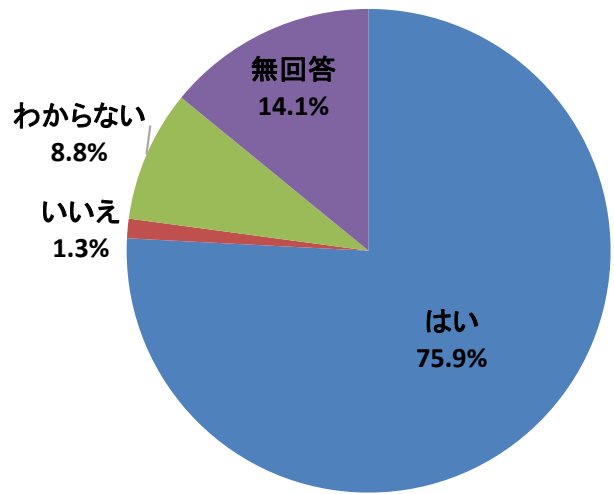
東京ライフ・ワーク・バランス認定企業	長時間労働削減取組部門	(株)アドバンテッジ リスク マネジメント	11.1%
		(株)ランクアップ	6.6%
	休暇取得促進部門	(株)アオアクア	6.4%
	仕事と育児の両立推進部門	(株)赤ちゃんとママ社	5.6%
	仕事と介護の両立推進部門	(株)白川プロ	4.2%
	多様な勤務形態導入部門	アルス(株)	5.8%
		エス・エー・エス(株)	7.4%
		ChatWork(株)	6.6%
	職場における女性の活躍促進部門	(株)内野製作所	3.4%
		(有)ケア・プランニング	2.7%
		セントワークス(株)	6.1%
		多賀建設(株)	7.4%
		(株)トーリツ	11.1%

出展企業・団体	NPO法人ファザーリング・ジャパン	6.6%
	認定NPO法人フローレンス	9.0%
	(株)ワーク・ライフバランス	17.2%
	(一社)全国家事代行サービス協会	1.9%
	(一社)日本テレワーク協会	13.3%
	(公財)東京しごと財団東京しごとセンター	6.6%
	(公財)日本生産性本部	4.5%
	東京労働局(雇用環境・均等部 指導課)	11.4%
	子育て応援とうきょう会議	3.4%
	東京都労働相談情報センター	7.4%
	東京都産業労働局雇用就業部	8.0%
	ブースは見えていない	4.0%
	無回答	52.8%

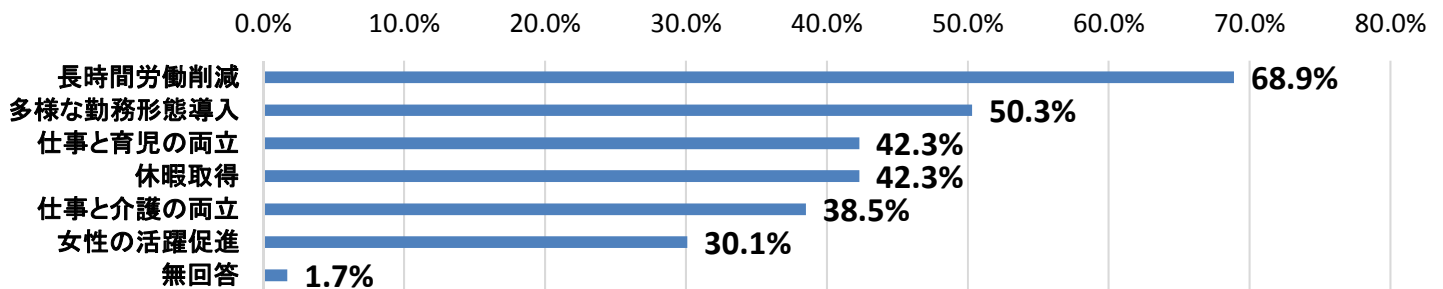
Q9. フェスタを通じてライフ・ワーク・バランスへの理解は深まりましたか？



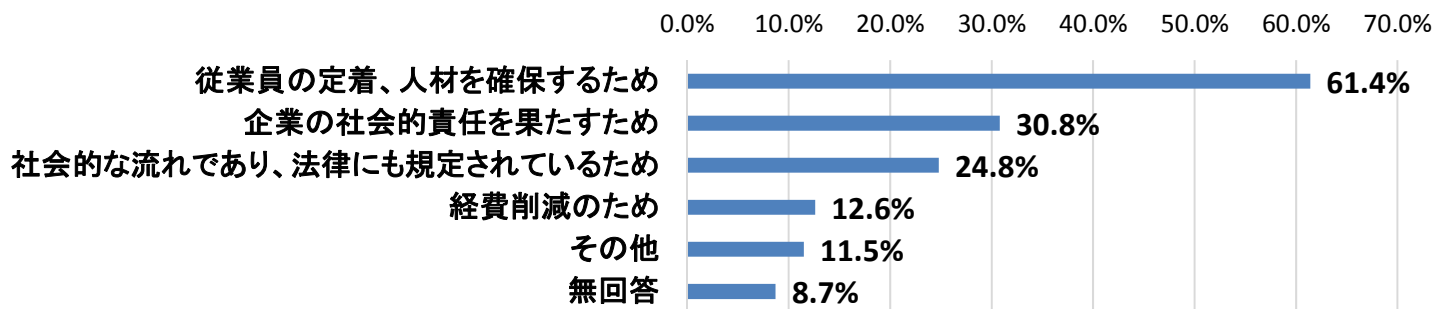
Q10. 貴社でもライフ・ワーク・バランスに取り組みたいと思いますか？



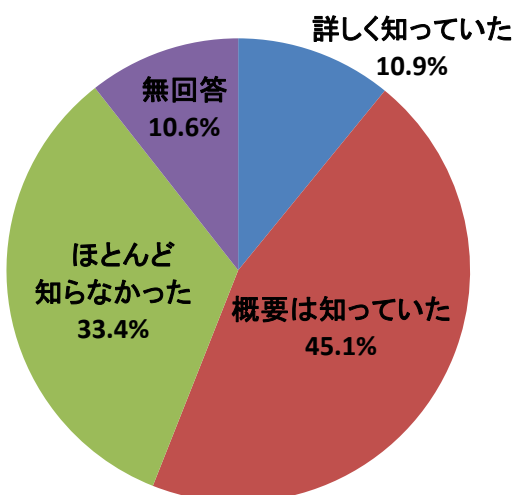
Q11. どの分野に関心がありますか？（複数回答）



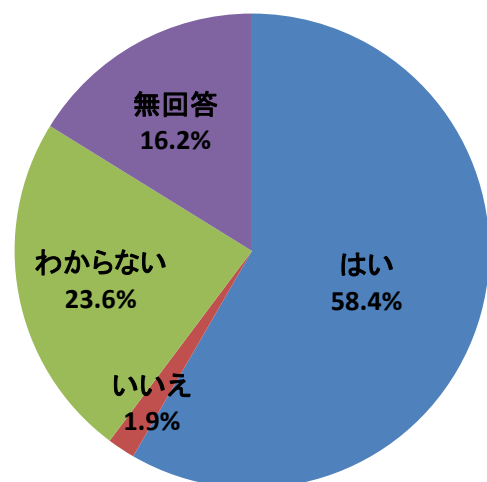
Q12. なぜライフ・ワーク・バランスに取り組みたいと思いますか？（複数回答）



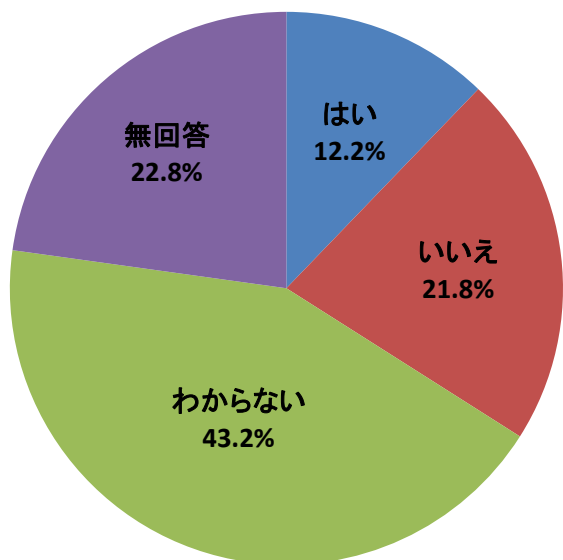
Q13. ライフ・ワーク・バランスに関する東京都の取組についてご存知でしたか？



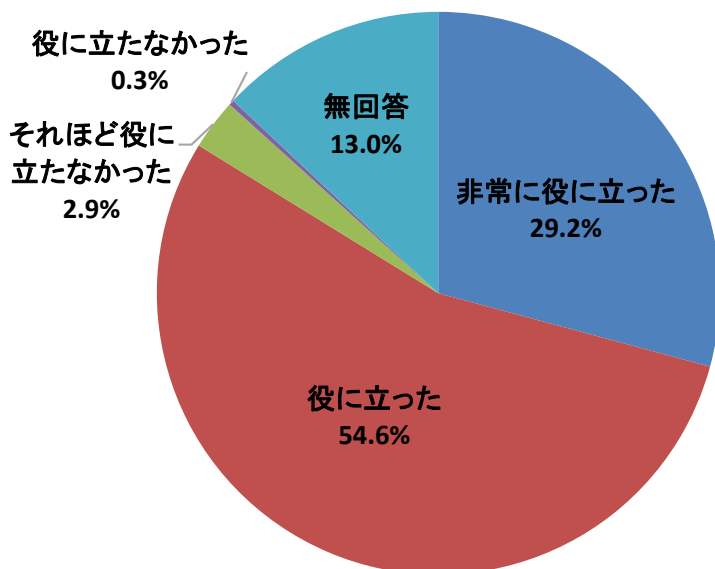
Q14. 「東京ライフ・ワーク・バランス認定企業」の取組は、貴社でライフ・ワーク・バランスを実践する上で参考になりましたか？



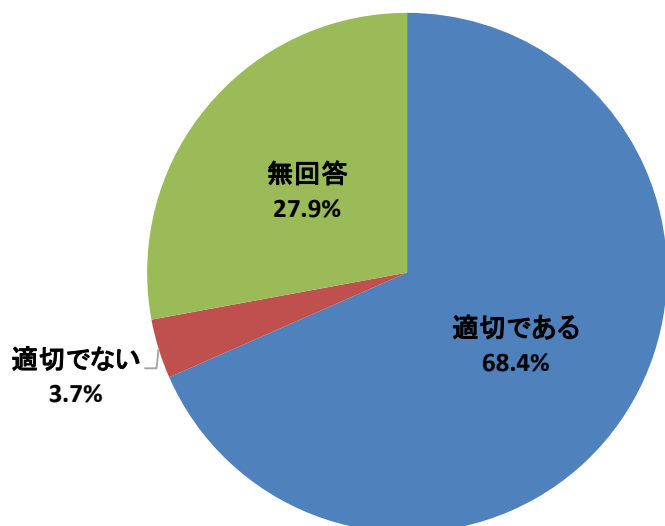
Q15. 来年度の認定企業に応募したいと思いますか？



Q16. 今回のフェスタはあなたの役に立ちましたか？



Q17. フェスタの開催時期は適切ですか？



Q18. フェスタについて感想をお聞かせください。(一部抜粋)

- ・夜7時迄であれば課員の参加が可能でした。(男性・50代)
- ・年に2~3回大規模に開催して欲しい。(女性・30代)
- ・続けて欲しい。(男性・40代)
- ・従業員の為の福利厚生制度を設ける事を法制化して頂きたい。(男性・60代)
- ・業種、従業員人数の規模を絞って開催されると効率よく情報収集できると感じました。(女性・20代)
- ・もう少し広い会場でやって欲しい。(男性・40代)
- ・とても勉強になった。今日一日で自分が確実に成長しました。ありがとうございます。(男性・20代)
- ・セミナーが複数箇所やっている為、スピーカが低く席に座れないと聞きにくい。(男性・40代)
- ・パネルディスカッションの司会進行、人選に拍手です。(男性・60代)
- ・とても興味深い話が聞けました。自分(とその家族)の将来を考えると、実現させたい、ライフを充実させたいと思いました。(男性・20代)
- ・コーディネーターの司会進行が良く、色々話を引き出して聴きやすかった。現代社会性も問題提起されて良かった。(女性・60代)
- ・テレワークの有用性と意味がよくわかった。(女性・60代)
- ・Q11に挙げられているテーマ毎のセミナーが聴講できると良い。(男性・50代)
- ・自身と異なる環境で働いている人の話が聞けて、知識が深まった。(男性・20代)
- ・一度にたくさんの情報収集ができてとても良かったです。(女性・30代)
- ・参考になりました。(男性・60代)
- ・就職活動、転職活動の方へも案内してみても如何でしょうか?(性別・年代不明)
- ・社内の制度や働き方に疑問があったので、改善に向けとても勉強になった。(女性・30代)
- ・就活の視野を広げる事が出来た。(男性・20代)
- ・知事が出席していたのが非常に良かった。(女性・30代)
- ・メインステージと他のステージの講演時間をもう少し余裕が欲しい。(女性・30代)
- ・愛媛からの参加でしたが、大変参考になりました。(女性・40代)
- ・素晴らしい企画なのでもっと広報されると良いと思う。(女性・30代)
- ・継続した開催を是非お願いします。(男性・30代)
- ・とても大切なテーマだと思います。より一層の推進をお願いします。(男性・50代)
- ・現代は日本の働き方の過渡期だと思います。東京が先立って実施する事ですぐに全国に流通すると思います。(男性・20代)
- ・社内制度を整えて認定企業に応募したいです。(男性・40代)
- ・当日のスケジュール、セミナーの詳細を事前に知りたかったです。(女性・30代)
- ・馬場アナが単なるコーディネーターではなく自身がテーマについて考え、自身の言葉でまとめているのが心に響いた。(男性・40代)
- ・実際に認定企業のお話が聞けて取組に対する熱意など勉強になりました。(女性・年代不明)
- ・ミニセミナーのタイムテーブルを事前に知りたかった。(女性・30代)
- ・プログラムが忙しい。トイレに行く暇もない。(女性・60代)
- ・パネルディスカッション、トークセッション共によかった。馬場さんの司会も良かった。本当に目から鱗のことばかりでした。(男性・50代)
- ・自分に合う働き方への考えを深めるきっかけになりました。(女性・20代)
- ・メインステージのプログラムの内容は共感できるものでヒントを得る事が出来、前向きになれる楽しい内容でした。(女性・40代)
- ・場所を選ばず働き続けられる社会が広がる事を願ってやみません。(女性・40代)
- ・各トークセッション、講演を毎年楽しみに拝聴しています。(男性・30代)
- ・馬場さんのコーディネートが良かった。(女性・40代)
- ・高橋教授の話はリアルに響きました。(女性・40代)
- ・過去の認定企業のパネルは事例として参考になりました。(女性・40代)
- ・情報発信力が強い東京都が力を入れて実施してくれるとありがたい。(女性・40代)
- ・講師、パネリスト等の人選も面白く興味深く話を聞く事が出来た。(女性・40代)
- ・学習会の実施希望。(女性・50代)

● 東京ライフ・ワーク・バランス認定企業

東京ライフ・ワーク・バランス認定企業とは、従業員が生活と仕事を両立しながら、いきいきと働き続けられる職場の実現に向け、優れた取組を実施している中小企業を都が認定するものです。今年度の東京ライフ・ワーク・バランス認定企業には、以下6部門13社が選ばれました。

【長時間労働削減取組部門】

(株)アドバンテッジ リスク マネジメント
(株)ランクアップ

【休暇取得促進部門】

(株)アオアクア

【仕事と育児の両立推進部門】

(株)赤ちゃんとママ社

【仕事と介護の両立推進部門】

(株)白川プロ

【多様な勤務形態導入部門】

アルス(株)
エス・イー・エス(株)
ChatWork(株)

【職場における女性の活躍促進部門】

(株)内野製作所
(有)ケア・プランニング
セントワークス(株)
多賀建設(株)
(株)トーリツ

(五十音順)

● 認定状授与式 (11:30 - 12:00)

メインステージにおいて、「東京ライフ・ワーク・バランス認定企業 認定状授与式」を行い、平成28年度認定企業13社のうち1社の代表者へ、認定状が授与されました。授与式には、小池 百合子（東京都知事）、小倉 一哉（審査委員長／早稲田大学商学大学院教授）、藤田 裕司（東京都産業労働局長）が出席しました。



小池 百合子
(東京都知事)



小倉 一哉
(審査委員長/早稲田大学商学大学院教授)



認定状授与の様子

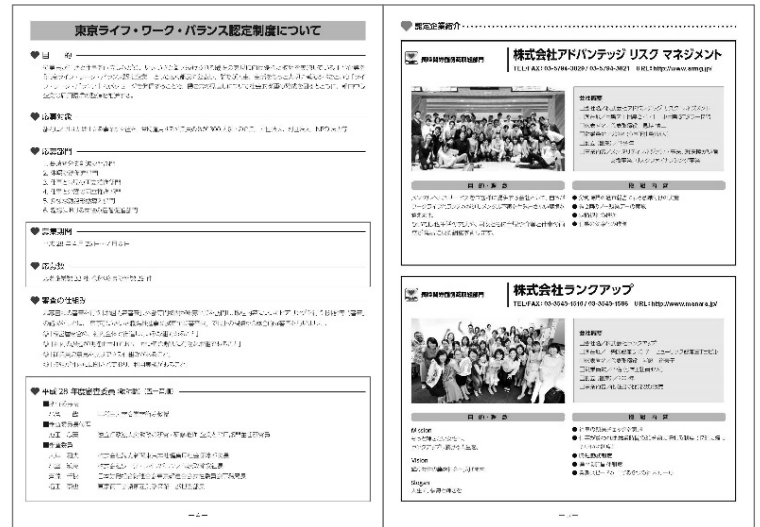
● 認定企業紹介 (12:00 - 12:45)

「認定状授与式」に引き続き、「認定企業の取組紹介」を行いました。認定企業の代表者にご登壇いただき、ライフ・ワーク・バランスを推進するポイントについて、スピーチをしていただきました。



● 認定企業の取組及び認定制度をPR

認定企業13社の取組内容や認定制度を、公式HPや公式ガイドブックに掲載し、各社の企業価値の向上を図ると共に、本認定制度及びフェスタの認知度向上を図りました。



● 認定企業ブース

認定企業ごとにブースを設け、DVDの放映や取組内容のパネル展示などにより、各社の取組をわかりやすくまとめて紹介しました。



● 認定企業取組紹介DVD

各認定企業の会社紹介・取組・担当者インタビューや従業員の声などで構成した映像を作成し、各ブースで放映しました。また、映像は雇用就業部HP「TOKYOはたらくネット」でも公開しました。



● リーフレットおよび取組紹介パネル

各認定企業の取組をリーフレットにまとめ、ブースに立ち寄った来場者に配布すると共に、同内容のパネルを作成し、各ブースで展示・紹介しました。



●メインステージ

基調講演やパネルディスカッション、トークセッションを実施し、多くの来場者に聴講していただきました。

メインステージプログラム 事前予約制

<p>10:15</p> <p>基調講演</p>	<p>10:15~11:15 経営戦略としての“働き方の見直し”</p> <p> 慶應義塾大学商学部教授 樋口 美雄氏</p> <p>1952年生まれ。栃木県出身。75年慶應義塾大学経済学部卒業。77年慶應義塾大学大学院経済学研究科修士課程修了。91年同博士課程修了。慶應義塾大学経済学助教授などを歴任。91年教壇に就任した。この年、オハイオ州立大学経済学系スタンフォード大学経済政策研究所などで、客員教授として滞在したほか、慶應義塾大学経済学系・大学院経済学研究科客員教授を務めた。本学秋の卒業生を卒業生。専門は労働経済学。労働経済学、少子高齢化・人口減少対策・メンタリーヘルスケアの分野に、異業種や学際制・社会的価値、働き方改革といったテーマを軸に、実践的かつ理論的に分析する。また、民間企業・まちひととして、創生会議・横浜市長、内閣府長官、働き方改革推進会議・有識者委員などに参画し、具体的な提言を行うなど、幅広く活躍している。</p>
<p>11:30</p>	<p>東京ライフ・ワーク・バランス認定企業 認定状授与式</p> <p>11:30~ 主催者挨拶及び認定状授与 東京都知事 小池 百合子</p> <p></p>
<p>13:30</p> <p>パネルディスカッション</p>	<p>13:30~15:00 柔軟な働き方で生産性向上 ～働きやすい職場づくりと企業成長～</p> <p>パネリスト</p> <p>日本マイクロソフト 執行役員 常務 パブリックセクター担当 織田 浩義氏 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授 高橋 俊介氏 社会保険労務士法人 NSR 社会保険労務士 武田かおり氏 新ランクアップ 代表取締役 岩崎裕美子氏</p> <p>コーディネーター</p> <p>フリーアナウンサー 馬場 典子氏</p> <p>フリーアナウンサー 馬場 典子氏 1974年4月に生まれ、専ら報道記者。甲府県立高等学校でアナウンサーの経験がある。97年日本テレビ放送網に入社し、アナウンサーとして、日本テレビ系「おはよう朝日」のキャスターを務めた。その後、NHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。2011年、NHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。2014年にNHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。2015年からNHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。2016年からNHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。2017年からNHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。</p> <p>日本マイクロソフト 執行役員 常務 パブリックセクター担当 織田 浩義氏 1960年兵庫県生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業後、1984年に日本アイ・ビー・エム株式会社に入社。2000年に独立した「アジア・パシフィック・コンサルティング・アンド・ソリューションズ・ジャパン」を創設し、経営指導者部長を歴任した後、2009年より公共事業、官公庁事業部長を務める。2011年より日本マイクロソフト株式会社執行役員 パブリックセクター担当として入社後、2014年7月より現職。</p> <p>慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授 高橋 俊介氏 東京工業大学経済学系・日本国有鉄道客員教授、プリンストン大学工学部「上野教授」を修了。マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て、フィアット社（現在Towers Watson）に入社。1993年代表取締役社長に就任。その後独立し、ビー・プルファクター・コンサルティングを設立。2000年5月より2010年3月まで、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授、同大学SFC（研究部）、2011年9月より現職。雇い主のキャリア開発と組織の人的資源の活用に関するコンサルティングに従事。</p> <p>社会保険労務士法人 NSR 社会保険労務士 武田かおり氏 テレワークコンサルタント。総務省地域情報化アドバイザー。2008年～テレワーク専任相談員就任。厚生労働省・経済産業省関係企業・団体での講演や導入相談に対応。『在宅勤務～導入のポイントと企業事例（1～6巻）』、『テレワーク徹底ガイド（全24冊）』労働新聞社にて連載。</p> <p>新ランクアップ 代表取締役 岩崎裕美子氏 1968年10月に誕生した。専ら報道記者。甲府県立高等学校でアナウンサーの経験がある。97年日本テレビ放送網に入社し、アナウンサーとして、日本テレビ系「おはよう朝日」のキャスターを務めた。その後、NHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。2011年、NHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。2014年にNHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。2015年からNHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。2016年からNHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。2017年からNHK総合テレビ「おはよう朝日」のキャスターを務めた。</p>
<p>15:30</p> <p>トークセッション</p>	<p>15:30~16:30 ライフ・ワーク・バランスを実現するために 求められる意識改革</p> <p>国際ジャーナリスト、明治大学教授 蟹瀬 誠一氏 米AP通信記者、私AFP通信記者、米TIME誌記者を経て、91年にFRS（報道特集）キャスターとして日本のテレビ報道界に転身。テレビ朝日「スーパーモーニング」、文化放送「蟹瀬誠一ニュース」などのキャスターを務め、カンボジアに小学校を建設する「フアン・ア・ア・ア」を支援するNPO理事長としても活躍。2008年から明治大学国際日本学部教授も務める。著書は、10学部教授、「蟹瀬の選択リポート」(日経CNBCなど)のメインキャスター。</p> <p>NPO法人ファザーリング・ジャパン理事 林田 香織氏 日本を代表する言語教育に長年にわたり従事した後、日本で出産と子育てを経験。2008年に帰国、専業主婦、企業、自治体、教育機関において、自立支援セミナー、配偶者同世代セミナー、自休前・復帰前セミナー等の講師を多数務めるほか、女性の社会復帰支援、子供の社会参加支援に携わる。プライベートでは、3人の男の子の母。2014～現在、お茶の水女子大学大学院「前編課程（ジェンダー・社会科学・政策研究）」同大学産科の専任講師、プロジェクトメンバー。</p>

▼基調講演



▼トークセッション



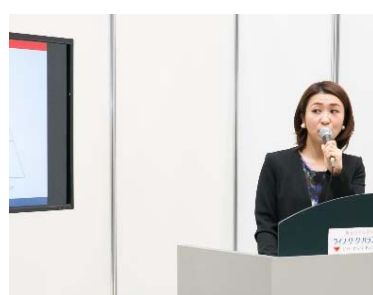
▼パネルディスカッション



● ミニセミナー

認定企業・出展企業・団体による、各種セミナーが行われました。

ミニセミナースケジュール		
時間	ミニセミナーA	ミニセミナーB
10:00		
15		
30		Make Happinessな働き方 ChatWork株式会社
45	特別な制度がなくても実現できたWLBプロジェクト ～残業半減と利益155%UPの実例から～ セントワークス株式会社①	
11:00		
15	ワークライフバランスのフロレンスの働き方 認定NPO法人 フローレンス	
30		
45		
12:00		
15	ワークライフバランスの実現のために ～働き方・休み方改善指標の活用と取組事例～ 東京労働局 雇用環境・均等部 指導課①	
30		
45		
13:00		
15	テレワークで実現 ワークライフバランス (一社)日本テレワーク協会	働き方改善を実施した成功事例 株式会社ワーク・ライフバランス
30		
45		
14:00		
15		女性活躍推進、仕事と家庭の両立支援等に向けた 事業主の取り組みと国の支援策 東京労働局 雇用環境・均等部 指導課②
30	ライフワークバランスの 取り組みについてご紹介 株式会社トリツ	USBグループ社員ボランティア活動 USB証券株式会社
45		
15:00		
15		テレワーク取組紹介 エス・イー・エス株式会社
30		
45		
16:00	介護者も活躍できる職場づくりへ！ セントワークス株式会社②	
15		
30		
45		
17:00		



● 特別企画

出展企業・団体ブース内にて、出展団体によるテレワークの体験ができるブース出展が行われ、在宅勤務の機器類を紹介するとともに、来場者のテレワーク導入相談を受け付けました。東京都知事もブースを視察しました。

■ 特別企画

出展者	企画内容	概要
(一社) 日本テレワーク協会	テレワーク体験型ブース	・テレワークのなかでも「在宅勤務」にフォーカスし、在宅勤務用の専門ツールを用いた在宅勤務の体験コーナーを設置。 ・テレワーク導入に関しての労務管理等、詳細な相談に対応する相談コーナーを設置。



● 託児サービスの実施

託児室・ベビーカー置場を設置し、お子様連れの来場者の方が会場を回りやすいように配慮しました。



● 資料コーナー・パネル展示

資料コーナーの設置及び過去認定企業の取組をまとめたパネルを制作・展示し、来場者へライフ・ワーク・バランスの取組に対する認知度向上に努めました。



● ブース内プレゼンテーション

出展企業・団体ブース内にて、プレゼンテーションが行われ、来場者との交流が図られました。

■ ブース内プレゼンテーション情報

会社名	内容	所要時間	実施時間・回数
認定NPO法人 フローレンス	業務内容を限定しないリモートワーク	10分	4回



● 全体スケジュール

主に関東エリアの中小企業経営者層及び人事・労務担当者を対象に、WEB・雑誌・新聞などを通して、フェスタの開催事前告知広告を実施しました。

月	日	掲載紙名等	掲載詳細
12	8	プレス発表／HP開設	
12	22	とうきょうの労働	事前広報 純広掲載
	25	企業と人材 (1月5日号)	事前広報 純広掲載
1	1	広報東京都	事前広告 純広掲載
	10	月刊総務 (2月号)	事前広告 純広掲載
	15	労務事情	事前広報 純広掲載
	20	日本経済新聞	事前広報 半2段
	31	日本の人事部	事前広報 メルマガヘッダー 7日間
2	1	月刊総務オンライン	事前広報 メルマガヘッダー 7日間
		車内中吊り広告 (都営地下鉄)	事前広報 7日間
	2	車内中吊り広告 (都電荒川線)	事前広報 7日間
		車内窓上広告 (都バス)	事前広報 7日間
	3	車内窓上広告 (JR)	事前広報 土日含む5日間
2	24	とうきょうの労働	事後広報 純広掲載
	25	企業と人材 (3月5日号)	事後広報 記事掲載
3	3	日本経済新聞	事後広報 全5段

● 告知ツール展開

フェスタ告知用のチラシ・ポスターを作成し、開催告知及び来場者誘致活動を展開しました。関連団体・企業他、東京都関連施設を中心にチラシの配布、ポスターの掲示を依頼しました。

働き方を見直すいきいき職場を応援! **入場無料** 東京都
ライフ・ワーク・バランスフェスタ東京2017
 Life Work Balance Festa Tokyo 2017
 進める、広げる、働き方の見直し

開催日時: 平成29年2月28日(火) 10:00~17:00
 会場: 東京国際フォーラム ホールE
www.LWB-FESTA.metro.tokyo.jp

進める、広げる、働き方の見直し **入場無料**
 経営戦略としての「働き方の見直し」
 パネルディスカッション
 トークセッション
www.LWB-FESTA.metro.tokyo.jp

働き方を見直すいきいき職場を応援! **入場無料** 東京都
ライフ・ワーク・バランスフェスタ東京2017
 Life Work Balance Festa Tokyo 2017
 進める、広げる、働き方の見直し

講演: 経営戦略としての「働き方の見直し」
 パネルディスカッション: 柔軟な働き方で生産性向上へ働きやすい職場づくりと企業成長へ
 トークセッション: ライフ・ワーク・バランスを実現するために求められる意識改革
 主催: 東京都
 共催: 子育て応援とうきょう会
www.LWB-FESTA.metro.tokyo.jp



● ホームページ

公式HPを開設し、事前来場者登録やメインステージの事前聴講予約などを受け付けました。また、認定企業や出展企業・団体の企業情報やイベントの到着情報を更新し、機能的な情報発信媒体として活用しました。



● アクセス数

2016年12月8日～2017年3月17日

ページアクセス数：8,054

訪問者数（同一IPからはカウントしない）：5,809

ページビュー数：23,820

● 情報掲載紙等メディア一覧・メディア掲載例 (一部抜粋)

● 新聞

メディア名	掲載日
東京新聞(東京)(中日新聞東京本社)	2月6日
東京新聞(したまち版)(中日新聞社)	2月6日
東京新聞(多摩版)(中日新聞東京本社)	2月6日
東京新聞(東京)(中日新聞東京本社)	2月9日
東京新聞(したまち版)(中日新聞社)	2月9日
東京新聞(多摩版)(中日新聞東京本社)	2月9日
産経新聞(東京)	2月9日
日刊工業新聞(東京)	2月9日
日刊工業新聞(大阪)	2月9日
産経新聞(東京)	2月12日
日本情報産業新聞(情報産業新聞社)	2月13日
高齢者住宅新聞	2月15日
人材ビジネス(オピニオン)	3月1日

● テレビ

首都圏ネットワーク(NHK)	2月8日
Nスタ(TBS)	2月8日
ゆうがたサテライト(TX)	2月8日

● WEB

エス・エー・エス リリース	12月8日
支援情報ヘッドライン	12月9日
ZushiLife	12月16日
アオアクア HP	12月19日
ChatWork HP	1月23日
Keieiryoku	12月22日～
EVENTER	12月下旬～
SpotClip	1月～
Expo Today	1月～
エキサイトニュース	1月5日
ハカドルタイム	1月11日
東京中央会	1月中旬～
一般社団法人東京工業団体連合会 HP	1月中旬～
東京MXTV 東京インフォメーション	2月6日
馬場典子オフィシャルブログ	2月8日
フローレンス HP	2月2日
Dunksoft HP	2月8日
T-site	2月8日
ITメディア	2月10日～
エキサイトニュース(スマダン)	2月13日

▼ 東京新聞 東京版 (2月6日)

【8日(水)】
▽ライフ・ワーク・バランスフェスタ東京2017 (10時、千代田区・東京国際フォーラム)

▼ 産経新聞 (2月9日)

積極的な働き方改革13社認定
従業員の「生活と仕事の両立」実現に向けた企業の取り組みを紹介し、推進につなげる「ライフ・ワーク・バランスフェスタ東京2017」が8日、東京国際フォーラム(千代田区)で開かれた。長時間労働削減や女性の活躍推進に積極的な企業として13社が認定され、小池百合子知事が認定状を手渡した。

小池氏はあいさつで、長時間労働は社会の活力低下を招くとした上で「誰もが最適なワークスタイルを選択できるように働き方改革を進めなければならない」と語った。
認定を受けた化粧品会社「ランクアップ」(中央区銀座)は「選べる時間休制度」を導入。半休だけでなく数時間単位での休みも取得でき、1日300円の自己負担で子供を病児シッターに預けられる制度を導入している。

▼ 日本情報産業新聞 (2月13日)

ライフとワークのバランス

イベントで小池都知事がアピール
「ワーク・ライフ・バランス(WLB)」という、より企業の調子がよくなる働き方改革の推進が、小池都知事が「ワークの間に人生生活」の仕事の両立を促している。エス・シー・エーの3社が認定された。

多様な勤務形態でIT3社認定
「ワーク・ライフ・バランス」の推進が、働き方改革の推進に貢献している。エス・シー・エーの3社が認定された。

テレワークを推進へ
今年33社・39年の企業が、テレワークを推進している。エス・シー・エーの3社が認定された。

テレワークを推進へ
今年33社・39年の企業が、テレワークを推進している。エス・シー・エーの3社が認定された。

▼ エキサイトニュース スマダン (2月13日)

スマダン 「現代女性に愛される」スマートな男性のための情報発信

会場に託児室設置も 東京都が長時間労働削減、仕事と育児の両立企業など認定

スマダン 2017年2月13日 22時00分